

第9回「バリアフリー旅行（高齢者・障がい者）」セミナー東京会場にて開催

第9回「バリアフリー旅行（高齢者・障がい者）」セミナーを東京都内で開催致しました。



第一部は国土交通省 国土交通政策研究所
川西副所長をお招きし
シニア層の外出旅行拡大に関する調査研究の
報告など拝聴しました。

第二部では、バリアフリー旅行実例を基に平森理事長が講演をされました。



高齢者や障がい者が安心して旅行を楽しめるために、
観光産業関係者は、足腰が不安な方や車椅子生活の
方々等のお困りごとを理解し、その困る事のトイレの
手摺や段差の解消の踏み台などの困りごと解決備品の
貸出整備や食事のケアをして、困りごとの解消をし、
各社のホームページ上に足腰が不安な方への情報
コーナーを設けてバリアフリーとバリア情報を公開す
ることで利用促進がひろがることを思っています。

また、送り手の旅行会社においては、上記の情報から宿泊施設や観光地における
バリアフリーとバリア情報を収集して1泊温泉の企画を組み、杖歩行にやさしいサービス
や車椅子の方にやさしいサービスなど各社の立ち位置で出来る手配・主催ツアー・専門
ツアーなど他所多様な商品を最初はモニターツアー（旅行）から気楽に始め、お客様
のお声をお聞きしサービス内容の検証を行い改善しながらの実践が全国に広がることを
思っています。

また、誰もが温泉に入りたい思いを、現地の介護事業所のヘルパー派遣（有料）の手配が出来たり、旅行サポーター（ヘルパー・ナース等）の支援連携で実現できる社会になる事を心より願っています。

三位一体（観光・福祉・医療）の連携でバリアフリー旅行の実践を通じ、関わる方々皆さんの力で、お客様の「喜び・生きがい・健康増進・介護予防」につながる社会の価値を一緒に広げてまいりましょう。